

人間・環境学研究科修士課程修了時アンケート（令和元年度）

各 位

京都大学大学院人間・環境学研究科

修了、おめでとうございます。

以下のアンケートは、本研究科修士課程の今後の教育方法を改善するための参考にしますので、ご協力をお願いします。該当する番号に○印を付けてください。

【1】専攻を選んでください。

1. 共生人間学専攻
2. 共生文明学専攻
3. 関連環境学専攻

【2】進路を選んでください。

1. 人間・環境学研究科博士後期課程へ進学
2. 他研究科、他大学大学院等への進学
3. 就職
4. その他（ ）

【3】研究科の教育理念・各専攻の教育理念（6ページ参照）をいつ知りましたか。

1. 入学以前
2. 入学後のガイダンス
3. 修士1年生の間
4. 修士2年生の間
5. 修了まで知らなかった

【4】研究科の理念に沿った教育体制であったと思いますか。

1. おおいにそう思う
2. そう思う
3. どちらともいえない
4. そうは思わない
5. まったくそうは思わない

4と5を選んだ人はなぜそう思ったのか、記入してください。

【5】週毎に何時間ぐらい大学で学業・研究に従事しましたか。

1. 20時間未満
2. 20-30時間
3. 30-40時間
4. 40-50時間
5. 50-60時間
6. 60時間以上

- 【6】週毎に自宅等学外では何時間ぐらい学業・研究に時間を使いましたか。
1. 5時間未満
 2. 5-10時間
 3. 10-15時間
 4. 15-20時間
 5. 20時間以上

- 【7】講義・演習等の配分は適切だと思いますか。
1. 適切
 2. 概ね適切
 3. どちらともいえない
 4. やや不適切
 5. 不適切

なぜそう思ったのか、記入してください。

- 【8】大学院の学業・研究に意欲的に取り組んだと思いますか。
1. 取り組んだ
 2. 概ね取り組んだ
 3. どちらともいえない
 4. 十分意欲的に取り組んだとは言えない
 5. 意欲的に取り組まなかった

- 【9】修士課程で予定していた学業の成果があがりましたか。
1. おおいにあがった
 2. まあまああがった
 3. どちらともいえない
 4. あまりあがらなかった
 5. まったくあがらなかった

1と2を選んだ人は、成果があがった要因を、また、とくに人間・環境学研究科で良かったと思うことがあれば、それも含めて記入してください。

3. 4. 5を選んだ人は、成果があがらなかった理由を、また、とくに人間・環境学研究科で悪かったと思うことがあれば、それも含めて記入してください。

【10】 修士課程での学業・研究を通じて、幅広い知識を修得したと思いますか。

1. 修得した
2. 概ね修得した
3. どちらともいえない
4. あまり修得しなかった
5. 修得しなかった

なぜそう思ったのか、記入してください。

【11】 修士課程での学業・研究を通じて、高度な研究能力を修得したと思いますか。

1. 修得した
2. 概ね修得した
3. どちらともいえない
4. あまり修得しなかった
5. 修得しなかった

なぜそう思ったのか、記入してください。

【12】 修士課程はあなたにとって有意義でしたか。

1. 有意義だった
2. 概ね有意義だった
3. どちらともいえない
4. あまり有意義ではなかった
5. 有意義でなかった

なぜそう思ったのか、記入してください。

【13】 修士課程での学業・研究・経験は進学先または就職先で役立つと思いますか。

- 1. 役立つと思う
- 2. どちらかという役立つと思う
- 3. わからない
- 4. あまり役立たないと思う
- 5. 全く役立たないと思う

なぜそう思ったのか、記入してください。

【14】 修士課程のカリキュラム・教育等は、実力を身につける上で、上手く組みれていましたか。

- 1. 組みれていた
- 2. 概ね組みれていた
- 3. どちらともいえない
- 4. 必ずしも組みれていなかった
- 5. 組みれていなかった

良かった点、改善すべき点等自由に記入してください。

【15】 研究環境について、満足度を聞かせてください。

- 1. 満足
- 2. 概ね満足
- 3. どちらともいえない
- 4. やや不満
- 5. 不満

良かった点、改善すべき点等自由に記入してください。

【16】指導教員の指導に満足しましたか。

1. 満足 2. 概ね満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

良かった点、改善すべき点等自由に記入してください。

【17】その他自由に記入してください。